

令和6年10月29日

大企業の特許を活用した新商品が誕生しました！ ～神戸の中小企業が関西電力株式会社の特許を活用～

近畿経済産業局が実施する「知財ビジネスマッチング事業」をきっかけに、兵庫県神戸市に所在する株式会社テクノエースが、関西電力株式会社の特許を活用した新商品「楽々セーフティ・バッグ」の商品化を実現させました。

今後も、知財ビジネスマッチング事業では、大企業等が持つ特許と近畿地域の中小企業とのマッチング支援等を通じ、さらなる新商品や新事業開発、イノベーション創出を目指します。



1. 今回の成果事例について

今回、株式会社テクノエース(兵庫県神戸市、以下、「同社」)が開発した商品は、袋状の本体を車両の座席シート等に取り付け、保安帽やヘルメットを入れることで、破損を防ぎながら運搬ができるヘルメット収納袋です。

近畿経済産業局では、2023年度知財ビジネスマッチング事業として開催したイベントに参加した同社に対し、個別マッチング支援を行いました。その結果、同社と、関西電力株式会社が保有する「保安帽収納袋(特許番号:特許第6681862号)」がマッチングし、今回の商品化が実現しました。

現在、同社では、本商品を「楽々セーフティ・バッグ」と命名し、2024年12月の発売開始に向け準備中です。同社では、主力事業である鉄道車両改造設計、非常用脱出梯子につぐ、主力商品化を目指し、初年度1,000個の販売を目指します。

2. 知財ビジネスマッチング事業とは

毎年多くの特許が新たに出願されますが、「市場規模が合わない」、「投資分野を見直した」等の理由により、商品化に至らず活用されていない特許が多くあります。しかし、大企業等の特許と中小企業の技術やビジネスモデルが融合することで、思いもよらぬ新商品・新事業が実現する可能性があります。

近畿経済産業局では、それらの特許のうち、権利者が「他社に役立ててほしい」としてライセンス開放の意思がある特許（開放特許）を、近畿地域の中小企業とマッチングする支援を行っています。

中小企業にとっては、「自社技術だけでは実現できなかった商品・製品の開発」、「時間・コストを抑えた製品開発」、「大企業のブランド力を使った知名度向上」等のメリットがあります。さらに、開放特許を起点とした、近畿地域の中小企業と大企業による、さらなるオープンイノベーションも期待されます。

3. 今後の展開

近畿経済産業局は、今年度も「知財ビジネスマッチング事業」を実施し、開放特許の魅力を伝えるイベント開催のほか、マッチングを希望する中小企業には伴走的な個別マッチング支援を行っています。

更なるマッチングや商品化事例の創出を目指し、今後も支援を進めてまいります。

(本発表資料のお問い合わせ先)

近畿経済産業局 知的財産室長 小野

担当者: 小谷、中原

電話: 06-6966-6016

FAX : 06-6966-6064

